



ZWILLING



ZWILLING

36602

コードレスコーヒーラインダー
取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	1
使用上のご注意	4
各部の名称／セット内容	5
はじめてご使用になるときは	5
充電方法	6
ご使用方法	7
お手入れ方法	10
仕様	12
アフターサービスについて	13
保証書	14

安全上のご注意

安全にご使用いただくために

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、この取扱説明書も一緒に渡しください。
- 取扱説明書の内容に沿って使用されない場合、深刻な危害や損害につながる恐れがあります。
本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。



警告 誤った取扱いをした場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

① 指示：実行していただく内容

- お手入れの際には必ず、充電コードを本体から取り外す。
- 充電するときは、充電コードがねじれていったり、挟まっていることを確認する。
- 充電コードのプラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く。充電コードだけを持って本製品を持ち運ばないでください。
- 使用する前に必ず、本製品に損傷がないか確認する。
損傷がある場合や故障している場合は、使用せずサービスセンターにご連絡ください。
- 動作が通常と異なる場合や故障と感じたときにはただちに使用を中止する。
- 挽き目調節ダイヤルを操作しているときは、オン／オフボタンを押さないように注意する。
- 本製品は、幼児の手の届かない場所に保管する。

② 禁止：してはいけない内容

- 運転中の可動部に触れない。
- 本体は火気やガスコンロ、加熱中のオーブンなどの熱器具に近づけない。
火災・感電・故障の原因となります。
- 浴室など湿気の多い場所や水のかかる場所で使用したり、充電しない。
感電や故障の原因となります。
- 火気の近くや直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、保管・放置をしない。
発火・電池の破裂・発熱の原因となります。

安全上のご注意 (続き)

- 廃棄時は火中に投じない。

火災や電池が爆発する恐れがあります。廃棄するときは、必ずご購入の販売店またはサービスセンターにご相談ください。

- 専任の技術者以外は分解や修理をしない。また、改造しない。

- 充電コードのプラグに液体物やほこりなどを付着させない。

- 本体や充電コードを水や液体に浸さない。

感電する恐れがあります。

- 充電コードを傷つけない。

加工したり、無理に曲げたり、伸ばしたり、ねじったり、束ねたり、重い物をぶら下げたりしないでください。

- 充電コードが傷んだり、ゆるいときは使用しない。

- 本製品を子供だけで使用させたり、お手入れさせない。

身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、または経験や知識が不足している人は、本製品の安全な使用について監督または指示を受けており、本製品の使用に起因する危険性を理解している場合にのみ使用できます。

- 本体を食器洗浄機や乾燥機には絶対に入れない。

- 人がいない状態で運転させない。

- 粉入れ容器を外した状態で運転させない。

- コーヒー豆を挽く以外の目的で使用しない。

本製品は焙煎されたコーヒー豆専用のグラインダーです。その他の目的（硬い種子、スパイス、ナッツの粉碎など）は使用しないでください。

- 充電中や運転中、お手入れ中は、本体内部に手や調理器具などを入れない。



注意 誤った取扱いをした場合、軽傷を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示します。

① 指示：実行していただく内容

- 使用前に、本体内部に異物がないことを確認する。

- 使用時は必ずふたをしっかりと閉めて、粉入れ容器が正しく取り付けられていることを確認する。
- 使用後はお手入れをする。
- 粉入れ容器は壊れやすいため、使用時や保管時は衝撃を与えないように注意する。
- 当社が販売または推奨している部品のみを使用する。
火災・感電・けがの原因となることがあります。

🚫 禁止：してはいけない内容

- 本製品は家庭用のため業務用には使用しない。
家庭に準じた、以下のような環境や状況では使用できます。
 - ・ 店舗やオフィスなど商業施設の従業員用キッチン
 - ・ 農場
 - ・ ホテルや旅館、B&B などの宿泊施設で宿泊客が使用する場合
- 不安定な場所で使わない。また、運転中に移動させない。
- 横にした状態で置かない。
転がってテーブルなどから落下する原因となります。
- 本製品を落としたり、損傷した場合は使用しない。
お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
- グラインダーの刃に直接触れない。

使用上のご注意

- 運転中の本体を揺らしたりしない。
モーターが損傷する恐れがあります。
- 使用時や保管時は、本製品に衝撃を与えないように注意する。
粉入れ容器が破損する恐れがあります。
- 本製品は厳格な品質管理のもとで製造され、実機による検査を行っているため、ご使用前の製品にわずかな傷やコーヒーかすが付着している場合があります。

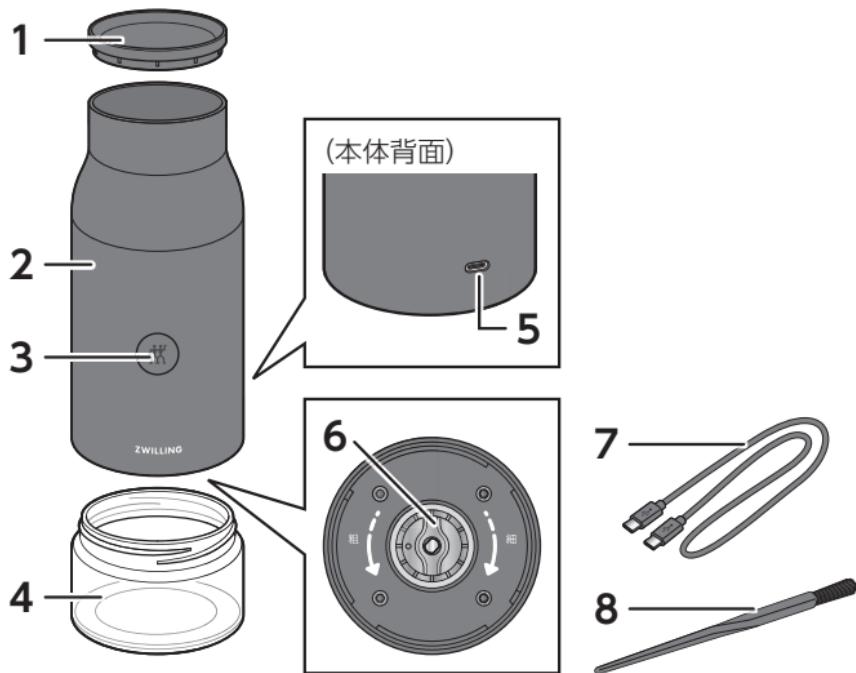
リサイクルについて

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池はリサイクルが可能であり、貴重な資源です。廃棄の際は各自治体の指示に従ってください。



各部の名称／セット内容



1 ふた

2 本体

3 オン／オフボタン

4 粉入れ容器

5 プラグ差込口

6 挽き目調節ダイヤル

7 充電コード

8 お手入れ用ブラシ

※ 充電用の電源アダプターは同梱されておりません。

はじめてご使用になるときは

10 ページを参照して、各部品をお手入れしてください。

充電方法

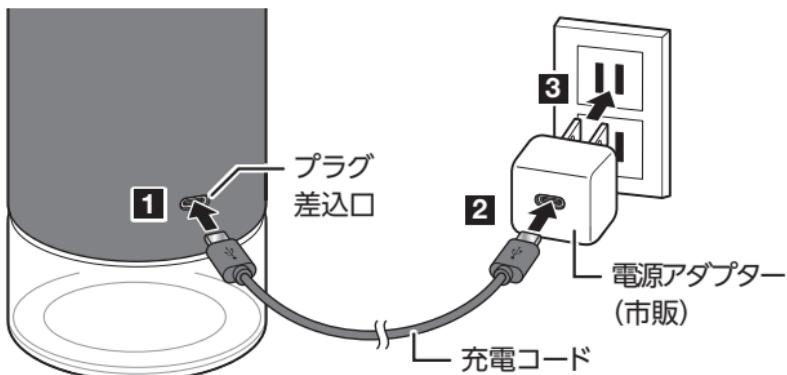
はじめてご使用になるときや、オン／オフボタンのランプが点滅しているときは、充電してください。

1 充電コードのプラグをプラグ差込口に差し込む

2 充電コードのもう片方のプラグを、市販の電源アダプターに差し込む

充電用の電源アダプターは同梱されておりません。市販の電源アダプター（USB Type-C、5V/2A）を別途ご用意ください。

3 電源アダプターをコンセントに差し込む



電源に接続すると、充電が開始されます。

充電中は、オン／オフボタンのランプが点滅します。

充電が完了すると、オン／オフボタンのランプが点灯に変わります。

- 充電時間は約2時間です（電源アダプターの仕様によって充電時間は異なります）。
- 充電中は使用できません。
- 周囲の気温が40°C以上の場合は充電できません。

ご使用方法

！注意 1 ~ 4 の操作中、オン／オフボタンを押さないようにご注意ください。

1 本体から粉入れ容器を反時計回りに回して取り外す



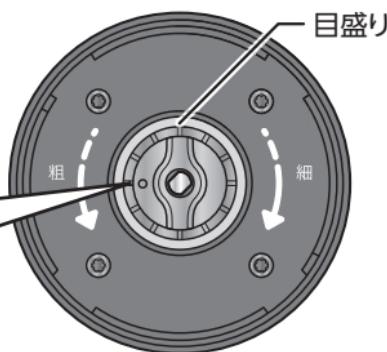
2 コーヒーの挽き目を設定する

- ① 挽き目調節ダイヤルを時計回りに止まるまで回します。
この位置がもっとも細かい挽き目（0 の位置）になります。
- ② 挽き目調節ダイヤルを反時計回りに 1 目盛りずつ回して挽き目を調整します。
(8 ページ「挽き目調節の目安」参照)

挽き目調節ダイヤルは反時計回りに回すと粗く、時計回りに回すと細かくなります。

1 目盛りごとに手応え（クリック感）がありますので、その位置に設定してください。

ダイヤルの●は目盛り（溝）に合わせてください。



挽き目調節の目安

もっとも細かい挽き目の位置（0の位置）から反時計回りに、1目盛りずつ挽き目調節ダイヤルを回していく、回した分の目盛りの数を数えて調整します。

0の位置からの 目盛り数	挽き目	おもな用途
0～5	中細挽き	ペーパードリップ
6～12	中挽き	ペーパードリップ、ネルドリップ
13～18	中粗挽き	サイフォン
19～24	粗挽き	フレンチプレス、パーコレーター

- 刃のお手入れ時以外は「24」以上回さないでください。
- 初期設定は「0」です。
- ライトロースト（浅煎り）の豆や硬いコーヒー豆を使用する場合は0～2に設定しないでください。
- 挽き目調節ダイヤルでの設定はあくまで目安です。使用するコーヒー豆の硬さや焙煎の度合いによって、実際の挽き目は異なります。
- 挽き目調節ダイヤルを反時計回りに回しすぎると、ダイヤルが外れて、部品が押し出されることがあります。その場合は、11ページを参照して取り付けてください。

3 本体に粉入れ容器を取り付ける

粉入れ容器を本体に取り付け、矢印の方向に回して固定します。



4 本体にコーヒー豆を入れる

本体のふたを開けてコーヒー豆を入れます。

- コーヒー豆は60g以上入れないでください。
- 本体内部にコーヒー豆以外のものが入っていないことを確認してください。
- コーヒー豆を入れたらふたを閉めてください。



ご使用方法 (続き)

5 コーヒー豆を挽く

オン／オフボタンを押して、運転を開始します。運転中に再度オン／オフボタンを押すと、運転を停止します。

また、本体内部のコーヒー豆がなくなった場合も自動で運転を停止します。



コーヒー粉は粉入れ容器に溜まっていきます。

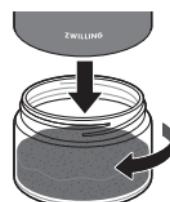


注意 運転中にふたを取り外したり、本体内部に手や調理器具などを入れないでください。

- 満充電の場合は約 20 分間運転可能です (使用するコーヒー豆の種類や粒度によって運転可能時間は前後します)。
- 連続運転時間は最大 5 分です。運転開始から 5 分が経過すると、自動で運転を停止します。続けて使用する場合は、オン／オフボタンを再度押してください。
- 充電残量が少ない場合、運転は開始されず、オン／オフボタンのランプが点滅します。その場合は充電してください。
- 使用中に異常が発生した場合も、オン／オフボタンのランプが点滅します。
- 運転中に本体から粉入れ容器を取り外さないでください。コーヒーチャフ (豆の薄皮) が残る原因になります。

6 運転を停止して、コーヒー粉を取り出す

運転が停止していることを確認してから、粉入れ容器を取り外します。溜まったコーヒー粉がこぼれないようにご注意ください。



お手入れ方法



警告 本体は水洗いしないでください。

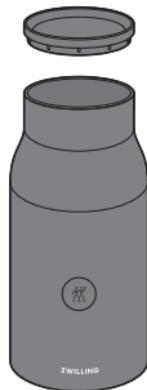


ふた・本体のクリーニング

本体外側は水で湿らせたわらかい布で汚れを拭き取ってください。

本体内側に付着したコーヒー粉は、付属のブラシかエアーブロワーで掃除できます。

● 水などの液体に本体を浸さないでください。



粉入れ容器のクリーニング

中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、清潔な布で水分を拭き取ってください。洗浄後はしっかりと乾燥させてください。
食器洗浄機で洗うこともできます。



お手入れ方法 (続き)

刃のお手入れ

グラインダーの刃の部分はお手入れすることができます。

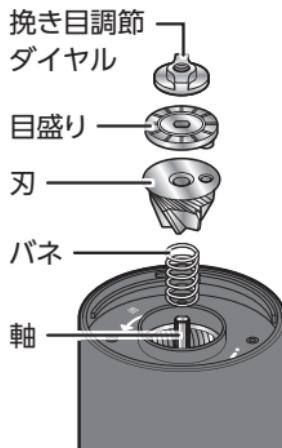
- ① 挽き目調節ダイヤルを反時計回りに回し、取り外します。

ダイヤルのつまみが外れると、本体内側の部品（刃・目盛り・バネ）が押し出されます。慎重に取り外してください。

- ② 付属のお手入れ用ブラシまたはエアーブロワーで、取り外した部品と本体内側の刃に付着しているコーヒー粉を取り除きます。



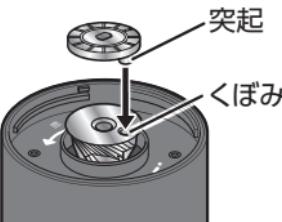
注意 刃に直接触れないようご注意ください。



<組み立て手順>

- ① 軸にバネ、刃の順番で部品を差し込みます。

- ② 目盛りを刃の上に重ねて置きます。このとき、目盛りの突起と刃にあるくぼみを合わせます。



- ③ 目盛りを上から押しながら、挽き目調節ダイヤルを軸に差し込み、時計回りに回して固定します。

挽き目調節ダイヤルは回らなくなるまで時計回りいっぱいに回してください。

目盛りは軸と穴の形状を合わせて押し込む



仕様

製品仕様	36602
定格電圧	DC7.4V
定格時間	5 分
定格消費電力	約 20W
使用電池	リチウムイオン電池 800mAh
製品重量	約 690g
製品サイズ (幅×奥行き×高さ)	約 85 × 85 × 225mm

※ 本製品を廃棄する際は、お住まいの自治体が定めている方法に沿って廃棄してください。

長年ご使用のコーヒーラインダーの点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても動作しないことがある。
- 使用中に異音がする。
- 本体が変形している。
- 本体が異常に熱い、焦げ臭い。
- その他の異常や故障。

使用中止

故障や事故を未然に防ぐため、電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターに点検・修理をご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

- 保証書はこの取扱説明書の裏面ページに付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

2. ご使用中に異常を感じたとき

- ご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼ください。お客様自身での修理は大変危険です。

3. 修理をご依頼されるとき

- 保証期間中はお買い上げの販売店に保証書を提示のうえ、お申し付けください。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間について

- 商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後3年となります。

5. アフターサービスについてご不明の点があるとき

- ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターへお問い合わせください。

6. 製品の廃棄について

- お住いの自治体が定めている内容を確認の上、廃棄してください。

修理のご依頼、お問い合わせ

ツヴィリング J.A. ヘンケルスジャパン株式会社

家電製品サービスセンター

〒501-3911

岐阜県関市肥田4064番地

0120-75-7155

受付時間 10:00～17:00

（平日 12:00～13:00、土・日・祝日を除く）

無料修理規定

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書に従った正常な使用方法で故障した場合において、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理の対応をいたしますので商品と本保証書をご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

保証期間内でも次のような場合には有料修理となりますのでご注意ください。

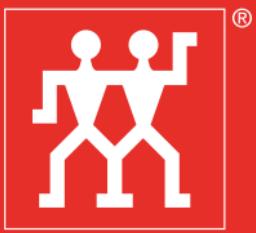
- ① 使用方法の誤りや不当な修理による故障または損傷。
- ② お買い上げ後の落下、輸送などによる故障または損傷。
- ③ 火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
- ④ 業務用としての使用 (一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷)。
- ⑤ 本書の提示がない場合や、本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
- ⑥ 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- ⑦ 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

保証書				持込修理	
品名	コードレスコーヒーブラインダー	型番	36602	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より1年間	お買い上げ日	年月日		
★お客様	ご芳名 ご住所 お電話	様	★販売店	店名	

- この保証書は本書に明示した期間、条件をもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
- 当製品の保証日にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理対応の際に使用します。それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

ツヴィリングJ.A.ヘンケルスジャパン株式会社 〒501-3911 岐阜県関市肥田瀬4064番地



ZWILLING

ツヴィリング J.A. ヘンケルス ジャパン株式会社

ZWILLING J.A. HENCKELS JAPAN LTD.

〒 501-3911 岐阜県関市肥田瀬 4064 番地

お客様相談係 0120-75-7155